

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2393000092
事業所名	グループホームさち

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2） 地域包括圏に加入。 地域の農家の作物を事業所で毎月「さち市」での販売を行い、地域の住民と交流している。 地域の夏祭り、秋祭り、清掃活動などに参加している。 利用者とのコミュニケーション、家事支援などに、地域の小学校から大学までのボランティアの参加がある。 日堂の散歩時、喫茶店などでの挨拶、声掛けなど交流している。	評価	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3） 自治区長、家族、地域包括、弁護士、警察、などの参加を得て、運営状況、日常生活、職員状況など多岐にわたる報告、意見交換など行い、運営に反映している。 家族などからの意見で、職員の顔、名前をわかり易くしてほしいなどの要望に応え、スタッフの名前顔などを掲示するなど、取入れがある。 地域行事への参加の検討など意見の交換をしている。施設の行事に合わせた開催を行い委員が実際に体験できるなどの工夫がある。 施設でのケアの具体的な質問、対応など質疑応答などして、ケアに繋げている。	評価	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4） 事業者講習会への参加、年2回程度の相談員との講習会への参加、社会福祉協議会での講習（介護技術、認知症研修、ケアマネの講習など）に参加している。 初任者研修、チームリーダー研修に参加している。 消防署などとの避難訓練での連携がある。	評価	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6） 意見箱の設置がある。 毎月おむつ券などの交付手続きで、全員の家族と顔合わせの機会があり、情報共有がある。請求書送付時に個々の利用者のレポートを送っている。 毎月「さちだより」を送って、生活の状況が分かるようにしている。 四季ごとに小冊子「くろーばー」を発行し施設、行事などの概要が分かるよう工夫している。 運営推進会議の議事録を送り情報共有がある。	評価	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価	○
重点項目⑥	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	評価	○
重点項目⑥	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	評価	○
重点項目⑥	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	評価	○
総合評価			○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	認 事 項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	○	○	○	○	○	○	◎	○	○		